

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」 構成銘柄に選定

大王製紙株式会社（住所：東京都千代田区）は、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社により構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」*¹の構成銘柄に選定されました。

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の取り組みに優れた日本企業のうち、脱炭素経済への移行を促進するため、TPI 経営品質スコア*²により GHG 排出量改善の取り組みが評価された企業のみが組み入れられたインデックスです。

なお本インデックスは、企業の ESG への取り組みに着目する世界中の投資家から重要な判断基準の一つとして幅広く活用されており、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が ESG 投資を行う際の指数としても採用されています。

当社グループは、経営理念『世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ』の実現に向け、「衛生：人々の健康を守ること」「人生：人生の質を向上させること」「再生：地球を再生すること」という「3つの生きる」をビジョンに掲げ、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。引き続き、あらゆるステークホルダーの皆さまとの信頼関係を築きながら、企業価値向上に努めてまいります。

*1 FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について

<https://www.ftserussell.com/ja/>

*2 TPI（Transition Pathway Initiative）経営品質スコアについて

企業の温室効果ガス排出量、および低炭素への移行に関連するリスクと機会の管理の質を評価するもの。

<https://www.transitionpathwayinitiative.org/methodology>

【本リリースに関する問い合わせ先】

大王製紙株式会社 総務部広報課 北野、ウーデン TEL：03-6856-7501